

取組事例

1 市町村の事例

(1) 地域学習に関すること

事業名 [かしわざき市民大学]

目的 多くの市民が、幅広い知識を習得することにより、学ぶ喜び・楽しみ・生きがいを見出し、地域社会の活力につながるよう、地域の高等教育機関と連携して柏崎の歴史・文化及び今日的なテーマなど専門的な学習を目的とする。

実施主体 柏崎市教育委員会 生涯学習課

参加対象 一般市民

参加者数 241人 (延べ720人)

回数 31回 **日数** 31日 **時間** 6.6時間

場所 柏崎市市民プラザ

内容

	講座	講座名	期日	方法	講師
前期講座	1	日本美術史講座 ～奈良美術への誘い～	6/2 6/9 6/23 6/30	新潟産業大学と連携した公開講座	新潟産業大学経済学部 教授 片岡 直樹 様
	2	韓国文化講座 ～韓国の美と楽～	6/17 6/24 7/1 7/8		新潟産業大学経済学部 専任講師 伊東 真美 様
	3	米オバマ大統領 就任演説を聴く	7/7 7/21 7/28 8/4		新潟産業大学経済学部 教授 星野 三喜夫 様
後期講座	1	“こころ”も“からだ” もスッキリ健康 ～自分でできるメンタルヘルス～	9/8 9/15 9/29 10/6	一般市民公募による企画運営委員による企画講座	柏崎厚生病院院長 松田 ひろし 様 新潟産業大学学長 広川 俊男 様
	2	かしわざきを知る ～動植物からみた北国街道～	9/9 9/30 10/7 10/8 10/14 10/22		柏崎植物友の会会長 相澤 陽一 様 市立博物館学芸員 佐藤 俊男 様
	3	映画と小説の 不思議な関係 ～名作は名作になれるか～	9/27 10/4 10/11 10/18		新潟産業大学経済学部 教授 梅比良 眞史 様
	4	今、考えてみませんか？ 身の回りの 環境とエネルギー	10/20 10/27 11/10 11/17		新潟工科大学環境科学科 准教授 小野寺 正幸 様
公開講座	1	ご当地グルメブーム を考える ～“鯛茶漬け”でおいしく楽しくまちづくり～	12/4		新潟大学法学部 副学部長・教授 田村 秀 様

成果 ・専門的講座、今日的テーマの講座および気軽に参加できる講座等、様々な分野を実施することができた。また、企画運営委員による魅力的な企画により、若い世代の受講者数が増加した。

課題 ・今後とも、より多くの市民から受講していただけるように、地元2大学との連携や市民との協働により、充実した講座となるように企画運営を図りたい。

問合せ先 柏崎市教育委員会 生涯学習課 電話：0257-20-7501 fax：0257-22-2637

事業名

〔 古文書講座 〕

目的

加茂市に残る古文書を講師とともに解説する。古文書に慣れ親しむと同時に、加茂市の歴史をより深く理解する。

実施主体

加茂市教育委員会（主管 加茂市民俗資料館）

参加対象

一般市民

参加者数

延べ190名

回数

5回

日数

5日

時間

8時間

場所

加茂市公民館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1 ～ 5	① 8月30日	① 「幕末の上条・加茂を読む」	いずれも加茂市文化財調査審議委員 ① 関 正平 様 ② 溝口 敏磨 様 ③ 佐藤 賢次 様 ④ 丸山 朝雄 様 ⑤ 長谷川 昭一 様
	② 9月 6日	② 「長瀬神社の明治期の祭礼」	
	③ 9月13日	③ 「青海神社古川舎人の神葬祭一件」	
	④ 9月20日	④ 「古文書の書体について」	
	⑤ 9月27日	⑤ 「長瀬神社と猿毛・日吉神社の御神木について」	
	午後7時～午後8時40分		
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般的な古文書をモデルにして、古文書を読む練習を講座内容に挟む。 ・ 次回の古文書をあらかじめ受講者に渡し、予習ができるようにする。 ・ 実際加茂市や近郷に残る古文書を使って、講師が受講者とともに解説していく。 ・ 古文書のコピーをプリントして渡すと同時に、プレゼンテーションでスクリーンに提示する。 	

成果

・ 古文書講座を開設してから29回にもなるので、市民の間に定着し、熱心なリピーターにも支えられ、受講者も毎回35人以上を確保している。また、受講者もかなり古文書を読めるようになってきている。

課題

・ 古文書原文の他に、読み下し文と一緒に付けて欲しいとの要望に応じていく。

問合せ先

加茂市民俗資料館（担当：横尾二二秋）TEL：0256-52-0089

事業名

〔講座 「見附の歴史と戊辰戦争」〕

目的

「戊辰戦争時の見附と見附の民衆について、時を遡り学ぶもの。
また、戊辰戦争のゆかりの史跡を訪ね、時空を超え当時を考えて見るもの。」

実施主体

見附市中央公民館 関係団体：生涯学習プランナー「実生の会」歴史班

参加対象

市民一般

参加者数

110名

回数

3回

日数

3日

時間

7.5時間

場所

見附市中央公民館 ほか

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月17日（日） 13:30～17:00	【史跡見学】 「戊辰戦争ゆかりの地を訪ねる」 ～長岡市・小千谷市～ 『河井 継之助』記念館	文化財ガイド サークル 今泉 東栄 様 他2名
	内容・方法	文化財ガイドサークルより ・河井 継之助に関する、史跡・神社・寺等を訪ねの史跡について学んだ。 ・『河井 継之助』記念館では、時代の変遷・ゆかりの品について教えてもらった。	
2	11月30日（水） 19:00～21:00	【歴史講座】第1章 「北越戊辰戦争と河井 継之助」の歴史一般	『河井 継之助』記念館 館長 稲川 明雄 様
	内容・方法	☆幕末の風雲児！『河井 継之助』 ・河井継之助の業績・生き方を教えてもらった。	
3	12月7日（水） 19:00～21:00	【歴史講座】第2章 「戊辰戦争と民衆」について	『河井 継之助』記念館 館長 稲川 明雄 様
	内容・方法	☆戊辰戦争の展開 ・時代の系譜を参考資料とし、講演会を開催。 ・河井継之助の人物像に触れ、質疑応答し意識向上を図った。	

成果

・歴史上の人物を知った、通の参加者が多く見受けられ、参加者からは「次回は山本五十六を」との声掛けもあり、講師自身作品もあるため、苦笑いされていた。歴史上の題材として魅力があり、参加意欲が高まり好評を得た。

課題

・当歴史講座は通の参加者が多いため、一般の参加者について話題性は合っていたのか、内容についても要望を聴き次回講座に生かしていく。

問合せ先

見附市 まちづくり課 中央公民館 0258-62-1058

事業名

〔 妙高「お宝」発見・伝 〕
(妙高市民大学講座)

目的

妙高市内の「お宝」であるヒトやモノやコトを見聞し、妙高市のよさを再認識することを通して、地域づくりへの理解者や協力者の育成をめざす。

実施主体

主催：妙高市民大学講座実行委員会

参加対象

妙高市民

参加者数

251人(延べ)

回数

8回

日数

8日

時間

日程によって異なる

場所

講座によって異なる

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1 (8	① 4月24日 9:00～15:30	～妙高市のすばらしさを再発見しよう～ ①史跡散策	①市職員・金子潤次様
	② 5月14日 12:30～16:30	②地域づくり講話	
	③ 6月 3日 12:30～16:25	③生活用水散策	③東北電力(株)上越営業所 金子潤次様
	④ 7月 3日 9:10～14:30	④温泉ソムリエ研修	④遠間和広様 久保様
	⑤ 8月20日 13:00～16:30	⑤妙高の自然とスキー講話	⑤早津賢二様 平井俊雄様 横山寿美子様
	⑥ 9月16日 12:00～17:00	⑥地域の企業めぐり	⑥各事業所担当者様
	⑦10月16日 8:45～16:30	⑦自然散策	⑦早津一郎様 山岸秀夫様
	⑧11月12日 12:45～16:30	⑧介護・医療研修	⑧市職員
内容 ・ 方法	①開講式・山城散策(箕冠・西条・鳥坂城址) ②地域づくり講話・活動補助事業公開審査会見学 ③蔵々発電所見学。参賀と中江用水取り入れ口見学 ④関温泉源泉見学・温泉ソムリエ講話 ⑤妙高山の成り立ちの講話・スキーの歴史講話(体験発表) ⑥企業・施設めぐり(アウトドア専門学校、パナソニック工場、君の井工場) ⑦平丸ブナ林の散策とキノコ研修・ヨシ八池散策・幻の滝見学 ⑧介護と医療保険講話・閉講式	参加者数	① 33名 ② 30名 ③ 34名 ④ 27名 ⑤ 32名 ⑥ 32名 ⑦ 26名 ⑧ 37名 ※平均参加率 84.8%

成果

- ・市社会教育委員会を中心とした市民による実行委員会が企画、運営している。
- ・どの講座も評判がよく、講師のかたの懇切丁寧な説明もあり、参加者が大変喜んでいました。
- ・妙高の魅力を再発見するよい機会となり、目や体で多くのことを吸収できた講座となった。

課題

- ・全体的にゆとりのある時間設定が必要である。次年度は1日日程を多く取り入れる。
- ・地域づくりへの支援者等を育成するための具体的な手立てを検討・実践する。

問合せ先

妙高市教育委員会 生涯学習課 市民活動支援係 担当：今井
TEL：0255-74-0034 FAX：0255-72-3902
E-mail syogaigakushu@city.myoko.niigata.jp

事業名 [市民大学講座]

目的 佐渡学（佐渡固有の自然・文化・歴史を学ぶ）を通じ、佐渡の誇りを持ち、
新しい佐渡を考える。

実施主体 佐渡市教育委員会社会教育課

参加対象 一般 参加者数 延べ 298名 回数 6回

日数 6日 時間 12時間 場所 2会場（下記）

内容

回	期日・時間・会場	テーマ	講師等
1	5月18日（水） 19時～21時	日本の芸能の起源・歴史 ～佐渡の芸能について～ 会場：佐渡島開発総合センター	講師：演劇評論家 権藤 芳一 様
	内容	日本の芸能の起源・歴史（雅楽～能楽、散楽遠楽～歌舞伎～文楽）の概説を時系列で説明。	
2	7月21日（木） 19時～21時	佐渡の野鳥と朱鷺 会場：トキのむら 元気館	講師：日本野鳥の会 佐渡支部副支部長 土屋 正起 様
	内容	様々な野鳥の識別のポイントやトキの生態を映像を交えながら説明。	
3	9月17日（土） 14時～16時	佐渡金銀山を開発した 大久保長安の謎 ～渡来の民の末裔として生きた男～ 会場：トキのむら 元気館	講師：専修大学文学部 教授 川上 隆志 様
	内容	江戸幕府に大きな利益をもたらした佐渡金銀山、石見銀山、伊豆金山の採掘から鉱山経営まで、幅広く関わっていた大久保長安を映像を交えながら説明。	
4	10月29日（土） 13時30分～15時30分	上杉景勝の佐渡渡海・朝鮮渡海 会場：トキのむら 元気館	講師：新潟県立歴史博物館 主任研究員 前嶋 敏 様
	内容	上杉景勝・直江兼統の生涯を年表にし、景勝による佐渡支配、朝鮮渡海の経緯を映像を交えながら説明。	
5	11月12日（土） 13時30分～15時30分	佐渡のジオパーク推進事業 会場：佐渡島開発総合センター	講師：佐渡学センター 所長 渡邊 剛忠 様
	内容	日本列島や佐渡島の古代からの歴史・様子を化石や映像を交えながら説明。	
6	12月10日（土） 13時30分～15時30分	朱鷺を育む農業が 世界の農業モデルへ 会場：トキのむら 元気館	講師：佐渡市農林水産課 課長 渡辺 竜五 様

6	内 容	人とトキが共生する島の持続可能な「食」と「命」を育む農業システムが世界の環境再生モデルとなっていることを映像を交えながら説明。
---	--------	---

成 果

・受講生のアンケート結果を参考に、ニーズに応えるためにテーマを佐渡学に絞り開催したところ受講生の出席数が大幅に増え、非常に有意義な講座になった。

課 題

・来年度もテーマを佐渡学に絞り開催するため、今年度より一層充実した講座にするため講師の選定が課題となる。

問合せ先

佐渡市教育委員会社会教育課（担当：土屋貴伸）TEL：0259-27-4185

事業名

〔阿賀ふるさとカレッジ「ふるさと発見教室」「あが歴史教室」〕

目的

ふるさと「阿賀」の歴史・文化・自然について講義、又、探訪体験、見学等の活動を通して学習し、郷土の魅力を再発見し、理解を深めてもらうことを目的とし実施する。

実施主体

阿賀町公民館

参加対象

一般町民

参加者数

延べ：253人

回数

10回

日数

10日

時間

27時間45分

場所

町内各所

内容

【ふるさと発見教室】（探訪）

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月24日（火） 8:45～15:30	会津の殿様も通った会津裏街道－榎木峠－を訪ねる	町民講師
	内容・方法	「新発田領御境御巡検御昼、御泊御順之覚」の中で、「津川町御起、鹿瀬村御通り、馬取村御昼、榎木峠御通り杉山御通り（以下略）」とあります。会津藩主松平容敬公が通られた会津裏街道を車で巡り、馬取集落から古道を歩き（約1時間程度）、榎木峠に残る史蹟「上様御小休所」を訪れたいと思います。	
2	6月14日（火） 8:45～12:0	麒麟山を巡る ～狐の嫁入りにつながる金上稲荷や石碑を中心に～	町民講師
	内容・方法	順路は城山橋→中腹→温泉→トンネル。重点を置いて説明したいのは、城山隧道殉難者慰霊碑・野口雨情の歌碑・中腹への石段・西郷四郎之碑・靖献碑・麒麟山城礎碑・狐尻城碑・金上稲荷神社・雪椿の碑など。『阿賀町ものしりガイドブック』を基本にして、膨らませたい。山歩き可能な服装で。	
3	7月12日（火） 8:45～12:00	林道 大牧・黒岩線の植物観察	町民講師
	内容・方法	津川地区大牧から三川地区黒岩に通じる林道沿いには、雪国の植物は普通に生育していますが、その中に暖地性で県内でも稀産の植物が数点生育しています。また、オヒョウなど郡内でも数少ない樹木もある、貴重な所です。観察路は林道の峠あたりから黒岩までの下り坂となります。	
4	10月11日（火） 8:45～12:00	十戸未満の集落を訪ねて（旧上川村）	町民講師
	内容・方法	特に旧上川村には十戸未満の集落が多いが、これらの集落は昔から小集落であったのか、近年の変化なのかを知りたい。また、九島などの大きな集落は、江戸時代より戸数増加の一途を辿っているが、戸数が減る集落と、増加する集落の相違、その要因等を現地を踏査して、知りたいと思う。	
5	11月29日（火） 8:45～12:00	阿賀町の仏教文化 ～鹿瀬地区の指定文化財を訪ねて～	社会教育係長 遠藤 佐
	期日・時間	テーマ	講師等

5	<p>内容・方法</p> <p>阿賀町には国・県・町指定文化財が73件あります。その中で寺院や仏像など古の仏教文化を伝える文化財は28件にのぼり、全体の1/3以上を占めます。 今回は、特に指定文化財が多い鹿瀬地区を見学し、私たちの祖先が培ってきた信仰の歴史に触れてみたいと思います。</p>
---	---

【あが歴史教室】(講義)

1	<p>期日・時間</p> <p>6月28日(火) 19:00~20:30</p>	<p>テーマ</p> <p>明治は遠くなりにはけり～阿賀町を旅した板垣退助～</p>	<p>講師等</p> <p>町民講師</p>
	<p>内容・方法</p>	<p>1881(明治14)年10月、板垣退助は同志を引き連れ水原で宿泊した後、私たちの郷土「阿賀町」で2泊3日の旅をしていた。一行は、旧三川村白崎と旧津川町栄山で宿泊し、船から下りた津川では昼食を摂っている。今回は、板垣退助ら一行の旅の様子、当時の阿賀町の様子を探ってみてみたいと思います。</p>	
2	<p>期日・時間</p> <p>7月26日(火) 19:00~20:30</p>	<p>テーマ</p> <p>『阿賀町ものしりガイドブック』編集の一部を担当し 苦労したこと</p>	<p>講師等</p> <p>町民講師</p>
	<p>内容・方法</p>	<p>「第8章歴史・人物」の「近世」「近代」の一部を担当しました。そのなかで、次の項目から2～3絞って、なぜあのような文になったかをお話したい。●蒲生忠知と“津川町” ●十返舎一九と『諸国道中金草鞋』 ●河港 大船戸、新河戸 ●イザベラ・バードと『日本奥地紀行』 ●柔道の達人・西郷四郎。</p>	
3	<p>期日・時間</p> <p>8月23日(火) 19:00~20:30</p>	<p>テーマ</p> <p>阿賀町の明治維新について</p>	<p>講師等</p> <p>町民講師</p>
	<p>内容・方法</p>	<p>明治維新は、日本史上の最大の変革であると考えられるが、当時の小川庄は、どのような変化を経て現在に至っているかについて、戊辰の意味や、明治初年から同20年代迄、政治、経済、産業、教育、文化等についての変化の詳細を知りたいと思う。</p>	
4	<p>期日・時間</p> <p>9月27日(火) 19:00~20:30</p>	<p>テーマ</p> <p>東蒲原郡の文化財</p>	<p>講師等</p> <p>町民講師</p>
	<p>内容・方法</p>	<p>『東蒲原郡史資料編9文化財』編さんに携わった中で、越後と会津に挟まれた東蒲原郡の文化財の特色が見えてきた。新潟県の他地域とも比較した中で述べてみたい。</p>	
5	<p>期日・時間</p> <p>10月25日(火) 19:00~21:00</p>	<p>テーマ</p> <p>阿賀町の消えた集落 ～21集落の開村から閉村まで～</p>	<p>講師等</p> <p>町民講師</p>
	<p>内容・方法</p>	<p>1 過疎化により消えた集落(実川など11の集落) 2 自然災害により移転して消えた集落(地蔵屋敷など2集落) 3 鉾山の閉山により消えた集落(草倉など3集落) 4 会社の合理化により消えた集落(大浜・赤崎社宅など5集落)</p>	

成果	・町に関して再発見がある。
課題	・「ふるさと発見教室」では車両(マイクロバス)の都合により定員に限りがある。

問合せ先 阿賀町公民館 Tel: 0254-92-3334
津川分館 Tel: 0254-92-3750

事業名 [湯沢の石仏めぐり]

目的 湯沢の石仏をめぐることにより、その時代の背景等を学ぶ。

実施主体 湯沢町公民館

参加対象 町内在住者 **参加者数** のべ31名

回数 2回 **日数** 2日 **時間** 12時間

場所 湯沢町内

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月17日	石仏めぐり	南雲 良正 様
	内容・方法	堀切、愛宕、諏訪、楽町の石仏の見方、基礎知識	
回	期日・時間	テーマ	講師等
2	10月11日	石仏めぐり	南雲 良正 様
	内容・方法	熊野、戸沢、平沢、栄町、原新田、宮林の石仏の見方、基礎知識	

成果 ・ 歴史の再発見

課題

問合せ先 湯沢町公民館 南雲重幸 (TEL 025-784-2460)

にいがた連携公開講座

新潟県立生涯学習推進センターなどを会場に、
市町村及び大学等と連携した
講座を開催します。



詳しくは、センターホームページもしくは、
お問い合わせください。
TEL 025-284-6110
(URL) <http://www.lalanet.gr.jp/>